



■ 2017.5.29

昨年 10 月愛知県地域医療構想が策定されました。そこには地域の医療提供体制のあるべき姿と、構想区域内にふさわしい病床機能分

化と連携を推進していくことが明記されています。現在、保健所で調整会議が行われていますが、将来計画と病床機能報告制度を活用した病床再編の仕組みづくりが出来ていない状況です。5月13日、地域医療構想説明会と題して、情報共有し自病院がどのような方向に向かっていけばいいのかを考え検討する場が設けられました。知多半島医療圏内の病院から病院長・事務・看護の責任者の方々、14施設 29名の参加を頂き、会議を開催することが出来ました。今後も継続的にこのような会議を設け、地域の限りある医療資源の有効活用や地域ニーズを加味した議論が展開できればいいなと思いました。

さあ、明日からも患者さんのため、病院職員のために頑張ります。

事務局担当して下さいました。
大嶽浩幸管理課長さん、お疲れ様でした。